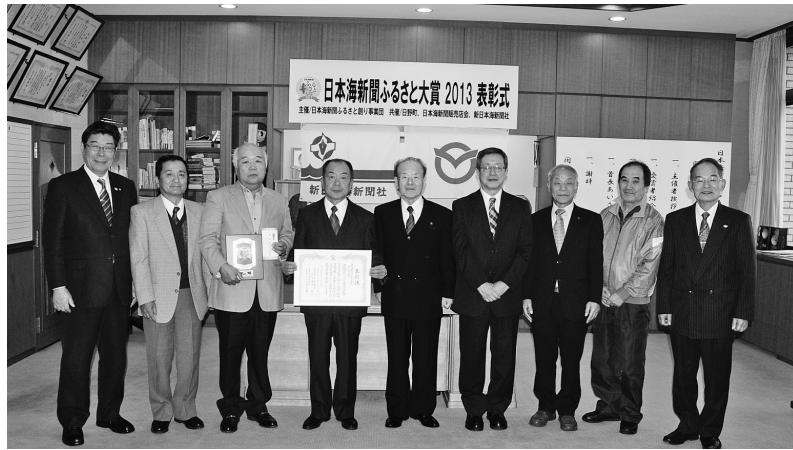


## 地域の支えとなる活動に取り組んで

### 日本海新聞ふるさと大賞2013表彰式



黒坂地区コミュニティ推進協議会の皆さんを囲んで



受賞を喜ぶ坂本さん

県内の地域発展やスポーツ振興に功績のあった人を表彰する、日本海新聞ふるさと大賞・日野町部の表彰式が、2月24日、町役場で開かれました。

今回、受賞したのは、地域貢献賞に黒坂地区コミュニティ推進協議会（中原明会長）の皆さんが、スポーツ功労賞に坂本茉莉乃さん（上菅）が選ばれ、賞状と記念品が贈られました。

黒坂地区コミュニティ推進協議会は、1992年に発足以降、クレーン作戦や花いっぱい運動、敬老会やとんどさんなど、さまざまな活動に取り組み、住民がいたわりあい、助けあいながら公共活動を展開していることが認められたものです。

坂本さんは、幼少期からソフトテニスに励み、2013年度全日本高校ソフトテニス選手権大会では個人ベスト8に入るなど、数々の大会で好成績を収め、目覚ましい活躍が認められたものです。おめでとございました。

## 全国に町を発信していきたい

### 町観光協会が金持神社札所の収益金の一部を寄付



小谷会長から景山町長へ寄付金が手渡される

2月22日、町観光協会（小谷澄男会長）が、平成25年度の日野町観光物産館金持神社札所の収益金の一部400万円を町に寄付しました。

当日は、小谷会長ら協会役員が町役場を訪れ、札所で人気の高い縁起物「黄色いハンカチ」と、今年の干支「馬」が描かれた扇子とともに景山町長に手渡しました。

小谷会長は「ぼた餅や黄色いハンカチなど、縁起物を通して、全国に町を発信していきたい」と話しました。

景山町長は「平成18年から毎年寄付をいただき、今年で8年目で、総額は3220万円となりました。観光振興基金に積み立て、町の元気のため使いたい。柵からぼた餅も脚光を浴びている。新年度も頑張ってください」と感謝を述べ、受け取りました。

金持神社には、平日、休日問わず、全国から多くの参拝客が訪れており平成26年1月現在で、18万3400人が参拝しているということです。

今後も活躍を誓う町観光協会の皆さん





## 歌や踊りで被災地に元気を届ける

### 東日本大震災復興チャリティー第4回ひの歌謡・演芸大会

入場料の一部を義援金として東日本大震災の被災地へ送り、復興を支援しようと、第4回震災復興チャリティーひの歌謡・演芸大会（ひの歌謡・演芸友の会主催）が、3月9日、町文化センターで盛大に開かれました。

開会に先立ち、出演者、来場者全員で被災地へ向け黙とうをささげ、主催した同会代表の松村譲さんは「昨年は、義援金として5万円を宮城県南三陸町へ送ることができました。これからも続けていきたい」とあいさつ。早い復興を祈りました



心に響く歌声で来場者を魅了する



景山町長に義援金を渡す松村さん(右)

地元日野町をはじめ、県西部や松江市、岡山県津山市などから歌に47人、踊りに4組が出演し、自慢ののどや踊りを披露。迫力あるステージを観ようと会場は多くの来場者で満席に。伸びのある歌声や軽快な踊りなどに合わせて手拍子を打ちながら聞き入りました。そして、3月10日、松村さんが役場を訪れ、入場料の一部5万円を義援金として、南三陸町に送ってほしいと景山町長に手渡ししました。松村さんは「10年は続けるよう頑張りたい」と、笑顔で抱負を語りました。

## 町営バス 根雨宿・病院線 運行ダイヤ 一部変更のお知らせ



### ● 3月17日（月）から、根雨宿・病院線の時刻を一部変更

JRの時刻表改定に伴い、

- ▶【日野病院前行き】の4便で10分、5便で7～8分、各バス停の到着時間が早くなっています。
  - ▶【サンブラザ前行き】の3便で10分、6便で5分、各バス停の到着時間が早くなっています。
- ※各バス停の到着時間など詳しくは、3月5日全戸配布の町営バス時刻表（黄色）をご覧ください。

### ● 4月1日（火）から、根雨宿・病院線の土曜日は運休

日野病院の土曜日休診に伴い、根雨宿・病院線は、4月から土曜日はすべての便で運休します。

※4月からの根雨宿・病院線の運休日は、土曜日、日曜日、祝日および1月1日～3日となります。

■ 4月15日以降の奥渡線運行ダイヤを、変更する予定です。（ほかの路線は変更しません）

■ 4月の自治会発送で、変更後の町営バス時刻表を配布します。

■ 4月8日（火）から、真住線1便の「横路下」バス停のみ、デマンド予約は必要ありません。

【問合せ】 役場企画政策課（電話 72-0332）